



製品安全データシート

1.化学物質及び会社情報

昭和化学株式会社
東京都中央区日本橋本町4-3-8
担当
TEL(03)3270-2701
FAX(03)3270-2720
緊急連絡 同上
改訂 平成21年12月9日

化学物質等のコード : 1621-9729

化学物質等の名称 : 白金アスベスト 30 %

2.危険有害性の要約

分類の名称: その他の有害性物質

危険性: 不燃性であり、通常の取扱で危険性は低い。

有害性: 皮膚刺激がある。

強い眼刺激がある。

呼吸するとアレルギー、喘息、または呼吸困難を起こすおそれがある。

遺伝性疾患のおそれの疑いがある。

発がんのおそれがある。

長期又は反復暴露による呼吸器の障害がある。

環境影響: データなし

3.組成、成分情報

化学名 白金 アスベスト

化学名・含有量 白金 27.0 ~ 33.0 % アスベスト 67.0 ~ 73.0 %

官報公示整理番号 設定されていない

(化審法・安衛法)

CASNo. 白金:7440-06-4 アスベスト:1332-21-4

危険有害成分 アスベスト

4.応急処置

目に入った場合: 多量の水で15分以上洗い流し、医師の手当を受ける。

皮膚に付いた場合: 汚染された衣服を脱がせ、洗い流してから水と石鹸で皮膚を洗浄する。

医師の手当を受ける。

吸入した場合: 新鮮な空気の場所に移し、水でうがいをさせる。安静保温に努める。

医師の手当を受ける。

誤飲した場合: 口をすすがせ、大量の水を飲ませ吐かせる。直ちに医師の手当を受ける。

5.火災時の処置

消火方法: 火災時、移動可能な容器は速やかに安全な場所に移動する。移動不可の場合は

水噴霧で周囲を冷却する。火元への燃焼源を断ち、消火剤を用いて消火する。

消火作業は風上から行い、必ず呼吸保護具を着用する。

消火剤: 粉末消火薬剤、水噴霧(棒状注水禁止)、泡消火薬剤、二酸化炭素、乾燥砂。

6.漏出時の措置

空容器に回収し、その後を大量の水を用いて洗い流す。作業の際には必ず保護具を着用する。

風下で作業をしない。

7.取扱いおよび保管上の注意

取扱い

・吸い込んだり、目、皮膚および衣類に触れないように、適切な保護具を着用する。

・取扱い場所には局所排気装置を設置する、使用後は容器を密封する。

・漏れ、あふれ、飛散させないようにし、みだりに粉塵を発生させない。

・容器を転倒させ、落下させ、衝撃を加え、または引きずる等の粗暴な扱いをしない。

・長期や繰り返しの暴露は避ける。

保管

・容器は直射日光を避け、冷所に貯蔵し、密閉して、空気との接触を避ける。

・保管場所で使用する電気機器は防爆構造とし、機器類は全て接地する。

・ボイラー等熱源付近や可燃物の近くにおかない。

その他、労働安全衛生法などの法令の定めるところに従う。

8. 暴露防止及び保護措置

管理濃度 作業環境評価基準：設定されていない。
許容濃度 日本産業衛生学会勧告値：設定されていない。
ACGIH (TLV)：TWA 設定されていない。
STEL 2 fibers/cc, longer than 5 um
OSHA (PEL)：設定されていない。

設備対策

・屋内作業場での使用の場合は発生源の密閉化、または局所排気装置を設置する。
・取扱い場所の近くに安全シャワー、手洗い・洗眼設備を設け、その位置を明瞭に表示する。

保護具

保護眼鏡、保護手袋、保護長靴、保護マスク

9. 物理的及び化学的性質

外観 灰黒色の繊維状

蒸気密度 データなし

臭気 データなし

蒸気圧 データなし

沸点 データなし

比重 データなし

融点 データなし

溶解度 水に不溶。

10. 安定性及び反応性

引火点 データなし

爆発範囲 データなし

発火点 データなし

安定性・反応性 安定。

11. 有害性情報(人についての症例、疫学的情報を含む)

急性毒性 吸入-ヒトTCLo :1.2 fb/cc/19Y-C

刺激性 データなし

変異原性 データなし

がん原性 ヒトに対して発がん性がある。(IARC グループ 1)

人間に対して発がん性のある物質 8 日本産業衛生学会 第1群)

ヒトに対して発がん性が確認された物 (ACGIH:A1)

ヒト発がん性物質 (EPA A) (NTP a)

慢性毒性 データなし

12. 環境影響情報

魚毒性 データなし

残留性/分解性 データなし

生体蓄積性 データなし

13. 廃棄上の注意

隔離法

セメントで固化して埋め立てる。

14. 輸送上の注意

容器の破損、漏れが無いことを確かめ、衝撃・転倒・落下・破損の無いように積み込み、荷くずれ防止を確実にを行う。
該当法規に従って取扱、包装、表示、運送を行うこと。
(国、都道府県並びにその地方の法規、条令に従うこと。)

国連分類 : クラス 9 (有害性物質) PG II

国連番号 : 2590 (ホワイトアスベスト)

海洋汚染物質：非該当

15. 適用法令

労働安全衛生法：法第57条の2(令第18条の2)名称等を通知すべき有害物 No.437

石綿障害予防規則

化学物質管理促進法(PRTR法)：特定第一種指定化学物質 No.33

(改正前PRTR法：特定第一種 No. 26)

消防法：非該当

毒物及び劇物取締法：非該当

船舶安全法(危規則)：有害性物質

航空法：その他の有害物質

輸出入貿易管理令：別表第2-35-3-1 輸出承認品目

16.その他の情報

参考文献

化学物質管理促進法PRTR・MSDS対象物質全データ 化学工業日報社
労働安全衛生法MSDS対象物質全データ 化学工業日報社(2000)
化学物質の危険・有害便覧 中央労働災害防止協会編
化学大辞典 共同出版
安衛法化学物質 化学工業日報社
産業中毒便覧(増補版) 医歯薬出版
化学物質安全性データブック オーム社
公害と毒・危険物(総論編、無機編、有機編) 三共出版
化学物質の危険・有害性便覧 労働省安全衛生部監修
中央労働災害防止協会編

このデータは作成の時点における知見によるものですが、かならずしも十分ではありませんので、取扱いには十分注意して下さい。